

くまのこどう 熊野古道を歩く

うまめ おうじ はらいど おうじ
和歌山市周辺(馬目王子～萩戸王子)

熊野古道周辺文化財マップ



あちひこいし
導き石



ストリートブリット



ひらまつけいじうたく ながやま
平松家住宅 長屋門 (和歌山市川辺)

北側エリア

うまめ おうじ はんざき おうじ
馬目王子～吐前王子



迷いそうな場所には道路に導き石を埋めています。目印にして進んでください。
トイレ 休憩所 案内板等
スーパー バス停 導き石



きゅうしょうややしき
① 旧庄屋敷(田中家住宅)

築後150年以上といわれる田中家住宅の一部改修されていますが、広大な敷地には勇壮な構えの屋敷や土蔵、広い庭園等があるなど、宿場町の風情を現在に伝えています。



かすがじんじや
③ 春日神社

境内には音無しの滝があり、『紀伊国名所図会』によると『枕草子』に記された音無しの滝とされています。また、葛城修験の行場にもなっています。



音無しの滝

やまぐちはいじ
④ 山口廃寺(県指定史跡)

田園地帯の中に山口廃寺の塔心礎を現在も見ることができます。周辺からは奈良時代の瓦が出土しており、古代寺院が存在していたことがうかがえます。



うえの はいじ
⑤ 上野廃寺(国指定史跡)

寺院の創建は飛鳥時代(7世紀後半)で、その後10世紀後半まで存続した薬師寺式の伽藍配置をもつ古代寺院です。出土した瓦は、法隆寺で用いられた瓦の影響を受けたものです。



軒平・丸瓦

ひらまつ けいじうたく
⑧ 平松家住宅(国登録有形文化財)

安政3年(1856)に建てられた入母屋造本瓦葺の大規模な構えの農家で、主屋と長屋門が登録文化財に指定されています。重厚な長屋門は和歌山城下から移築したと伝わっています。
※個人所有のため外観のみご見学ください。



主屋

やまぐちごてんあと
⑥ 山口御殿跡

江戸時代の参勤交代の際に歴代藩主や幕府の使者の休憩所として利用されました。現在、山口御殿に由来するとみられる石橋や鬼瓦が山口小学校に残されています。



発行 和歌山市 文化振興課
〒640-8511 和歌山市七番丁 23 番地
TEL073-435-1194 FAX073-435-1294
令和 8 (2026) 年3月発行
印刷:株式会社ウイング